

サポート切れシステム Struts^{※1}の完全移行が可能

スタイルズ開発、自動移行ツールの問い合わせ数が昨対比 13.6 倍！

～2017年3月に発生した大型情報漏えい事故による危機意識が契機に～

株式会社スタイルズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：梶原 稔尚 以下、スタイルズ）は、サポート切れシステム（Java^{※2} フレームワーク^{※3}：Struts）による不正アクセス事故に対抗するため、今年度の主力サービスとして展開した **Struts 移行サービスの 2017 年度上半期(2017 年 4 月 1 日～9 月 30 日)問い合わせ数が前年比、13.6 倍と好調でした。** Struts 脆弱性が引き起こした 2017 年 3 月の大型情報漏えい事故が問い合わせ増加の契機となりました。本サービスは、スタイルズが開発した移行ツールを使い、情報漏えいの恐れがあるシステムの機能群および骨組みを最新システムへ自動移行することで、システム品質管理を支援しています。

◆スタイルズ開発の Struts 自動移行サービス概要～Struts から Spring^{※4} へ移行ツールサービス～

スタイルズ開発の Struts 自動移行ツールは Java コードを解析し、Struts 仕様のタグを Spring/JSTL (Java Server Pages Standard Tag Library) のタグに自動変換を行います。仕様に踏み込みず、ソースコード^{※5}ベースの自動変換を行うため、一般的なソースコード部分については要件定義をする必要がなくなります。

さらに、自動変換を行った後は、スタイルズのエンジニアが自動移行の対象外のソースコードを解析、手作業による移行・画面疎通テストを実施します。

これにより、発注者の機械的な作業はなくなり、開発工数・納期の削減を可能とします。昨年度の実績では、要件定義を含めた新規システムを構築する場合の工数と、本サービスでソースコードの移行を行った場合を比較すると、発注者の開発にかかる工数を約 9 割削減することを実現しています。

サービスページ：<https://www.stylez.co.jp/java-renew/>

Struts から Spring へ自動移行ツールで実施する内容

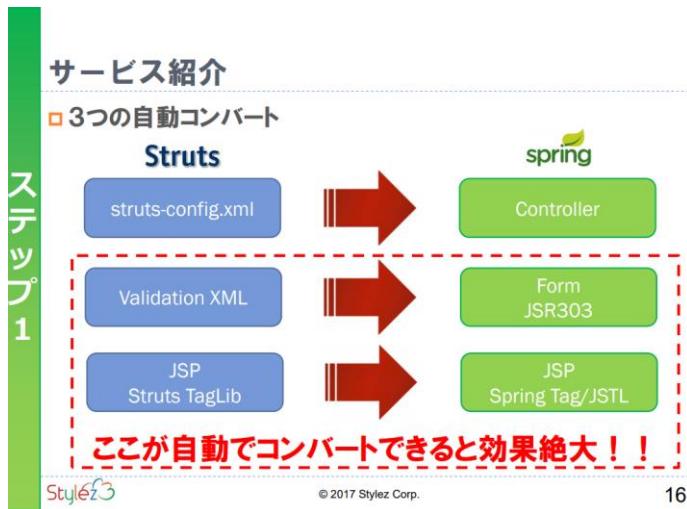
| 内容 | 概要 | 効果 |
|----------------|--|-------------------------------|
| JSP の変換 | JSP の Struts タグを Spring /JSTL 標準タグに変換 | 90%以上のタグが自動移行可能 |
| Action の変換 | 設定ファイルを元に、マッピング用のスケルトンを生成 | 機械的な作業コストを削減 |
| Validation の変換 | Validation XML から JSR303 アノテーション付きの Form を生成 | 標準的な Validation 処理は、ほぼ自動移行が可能 |

◆Struts とは？

Struts とは Web の技術を利用して構築するシステムの機能群および骨組み（フレームワーク）の名称です。10 年以上前から多くの Web システム開発で利用されてきましたが、初代 Struts（Struts1）は 2013 年 4 月にサポート切れを迎える脆弱性情報が発表されています。しかしながら、2017 年 9 月現在でも約 273 万件のサイト（スタイルズ調べ）が Struts1 を利用されたままになっています。

その後、後継 Struts（Struts2）が利用されてきましたが、2017 年 9 月には、Struts2 を利用した米国の大手信用情報会社が、顧客 1 億 4300 万人分の氏名、住所、電話番号、生年月日、運転免許証番号、社会保障番号が漏洩した可能性があると発表しました。一部はクレジットカード番号も含んでいたため、大規模な詐欺を実行するための情報が漏えいしたとされています。その他、日本国内でも官公庁はじめ公表ベースで 13 件の団体・企業が、Struts2 の脆弱性をついた Web サイトへの不正アクセス被害を 2017 年 3 月時点で公表しています。（スタイルズ調べ）

◆過去の Struts 脆弱性対策セミナーの様子



「深刻化する Struts 脆弱性にどう対処するか？」の抜粋資料

「情報戦略セキュリティセミナー2017」の様子

※1 Struts : Apache Struts (アパッチ ストラツ)。Java Web アプリケーションフレームワークのひとつ。

※2 Java : システムを開発するプログラミング言語のひとつ。

※3 フレームワーク : システム開発を効率化してくれる機能群、ソフトウェアの骨組みのこと。

※4 Spring : Spring Framework (スプリング フレームワーク)。Java Web アプリケーションフレームワークのひとつ。

※5 ソースコード : 人間が記述した、ソフトウェア (コンピュータプログラム) の元となる一連の文字の羅列のこと。

◆株式会社スタイルズについて

スタイルズは 2003 年の設立以来、企業が円滑な事業を行うのに必要な IT インフラの構築や、システム開発・保守、モバイルアプリやソフトウェアの開発などを手掛けてきた SI 会社です。各種クラウドのパートナーとして、システム開発、構築、運用支援を行っています。詳細は <https://www.stylez.co.jp/> をご参照ください。

参考

◆Struts 自動移行ツールサービスのセミナー情報

タイトル：住友電工は如何にして OSS 活用の決断をしたのか？

～企業システムにおけるオープンソースの活用とセキュリティ対策事例～

開催日時：2017年10月18日（水） 14時30分～16時20分（受付開始14時00分）

会 場：JJK会館（全国情報サービス産業企業年金基金）

最寄駅：東京メトロ日比谷線「東銀座駅」

住 所：東京都中央区築地 4-1-14

詳 細：https://www.stylez.co.jp/20171018_seminar/

入場料：無料（事前登録制）

定 員：70名

主 催：株式会社スタイルズ、SRA OSS,日本支社

内 容：住友電工の事例に学ぶ強い情シス。住友電気工業株式会社（住友電工）は、以前から基幹系を含めた全ての業務システムに対して、PostgreSQL をはじめとしたオープンソースを積極的に活用している企業です。オープンソースに対する不安をどう解消していくのか、どのように経営層を説得していくのか、どのように主体的にオープンソースを活用していくのかを中心に、オープンソース製品の開発終了やサポート切れによる脆弱性問題とその対策、アプリケーションの「ライト」事例をお伝えします。